

石川直樹・森下真樹

アーティストいわて2021-三陸A.I.R.

PHOTO/DANCE

くみちのく潮風トレイル、歩く旅からく



©石川直樹

シネマ・デ・アエル (〒027-0089岩手県宮古市本町2-2東屋駐車場内)

9月19日「日」 14時開演 *30分前開場



撮影・出演
石川直樹

1977年東京生まれ。写真家。東京芸術大学大学院美術研究科博士後期課程修了。辺境から都市まであらゆる場所を旅しながら、作品を発表し続けている。2010年『CORONA』（青土社）により土門拳賞、2020年『まれびと』（小学館）、『EVEREST』（CCCメディアハウス）により日本写真協会賞作家賞を受賞。著書に、開高健ノンフィクション賞を受賞した『最後の冒険家』（集英社）、『地上に星座をつくる』（新潮社）ほか多数。

振付・出演
森下真樹



© RYO OHWADA

幼少期に転勤族に育ち転校先の友達作りで開発した遊びがダンスのルーツ。これまでに10か国30都市以上でソロ作品を上演。様々な分野のアーティストとコラボし活動の場を広げる。2013年現代美術家・東芋との作品『錆からでた実』を発表し第8回日本ダンスフォーラム賞を受賞。2017年より自身のソロ「ベートーヴェン交響曲第5番『運命』全楽章を踊る」（振付：MIKIKO、森山未来、石川直樹、笠井飯）を展開。100人100様をモットーにワークショップや作品づくりを行う。若手ダンサーを中心としたカンパニー森下スタンドを主宰。周囲を一気に巻き込み独特な「間」からくる予測不能、奇想天外ワールドが特徴。

二〇二一年、みちのく潮風トレイルを旅する写真家・石川直樹。
その旅路の一端に加わるダンサー・森下真樹。

二人が歩き、目にし、感じた三陸の自然と文化を、写真と身体でお届ける特別パフォーマンスです。震災から十年の三陸を歩く、写真家とダンサー、それぞれの視点から描かれる三陸の姿を、度重なる災害を乗り越えてきた旧東屋酒造店(国有形登録文化財)の蔵にて、ぜひご覧ください。

アーツライブいわて2021 - 三陸A.I.R.

石川直樹・森下真樹 PHOTO/DANCE

～みちのく潮風トレイル、歩く旅から～

日 時 : 9月19日(日) 14:00開演 *30分前開場
場 所 : シネマ・デ・アエル (東屋さんの「蔵」 〒027-0089岩手県宮古市本町2-2)
料 金 : 1,500円 *チケット:要予約・先着順

窓口販売:宮古市民文化会館 (9:00-17:00 / 月曜休館)

WEB予約:右記QRコードを読み取り必要事項を入力の上送信をお願いいたします。

WEB予約はこちら



お問い合わせ

▶NPO法人いわてアートサポートセンター

〒020-0874 岩手県盛岡市南大通一丁目15-7 盛岡南大通ビル3階 TEL:019-656-8145

▶宮古市民文化会館

〒027-0023 岩手県宮古市磯鶏沖2-22 TEL:0193-63-2511



文化庁大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業「JAPAN LIVE YELL project」

主催:公益社団法人日本芸能実演家団体協議会、アーツライブいわて実行委員会、NPO法人いわてアートサポートセンター

企画・製作:NPO法人いわてアートサポートセンター・宮古市民文化会館

協力:NPO法人みちのくトレイルクラブ、シネマ・デ・アエル

■新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

①37.5度以上の発熱、咳やのどの痛み、強い倦怠感などの症状がある方のご来場はお控えください。ご来場の際にはマスクを着用し、公演中もはずすことの無いようにお願いいたします。②客席は、舞台からの距離を確保し、客席数を制限しております。③空調設備を適切に稼働させ、必要に応じて扉を開放するなど、十分な換気を行います。④お花やプレゼント・差し入れはお断りしております。⑤チケット販売の際にお伺いした個人情報は当日の受付のほか、新型コロナウイルス感染者が発生した場合にのみ保健所等の公的機関へ提供することがありますのでご了承ください。